

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成27年2月12日(2015.2.12)

【公開番号】特開2012-141306(P2012-141306A)

【公開日】平成24年7月26日(2012.7.26)

【年通号数】公開・登録公報2012-029

【出願番号】特願2011-285343(P2011-285343)

【国際特許分類】

G 01 G 19/44 (2006.01)

【F I】

G 01 G 19/44 C

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月17日(2014.12.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

乳児(22)の体重を決定する方法であって、

支持 Plattform (40) と前記 Plattform 上に置かれた物体との重量を検出するように配置されたセンサ(44)から、所定の数の履歴重量サンプルを獲得するステップと、

前記制御ユニットにおいて、ベースライン重量を設定するステップであって、前記ベースライン重量が、前記履歴重量サンプルの平均値である、ステップと、

前記センサ(44)から、所定の数の現時重量サンプルを獲得するステップであって、前記現時重量サンプルが、前記履歴重量サンプルよりも新しい、ステップと、

前記制御ユニットにおいて、最新重量推定値を生成するステップであって、前記最新重量推定値が、前記現時重量サンプルの平均値である、ステップと、

前記ベースライン重量と前記最新重量の間の差が重量閾値を超えたときに、前記差として、計算された乳児体重測定値を生成するステップとを含む方法。

【請求項2】

乳児(22)の体重を決定する方法であって、

支持 Plattform (40) と前記 Plattform 上に置かれた物体との重量を検出するように配置されたセンサ(44)から、制御ユニット(36)において、所定の数の履歴重量サンプルを獲得するステップと、

前記制御ユニットにおいて、ベースライン重量を設定するステップであって、前記ベースライン重量が、前記履歴重量サンプルの平均値である、ステップと、

前記乳児を前記支持 Plattform の上に寝かせたときに、または前記乳児を前記支持 Plattform から抱き上げたときに、計算された乳児体重測定値を自動的に生成するステップとを含み、

前記乳児体重測定値を自動的に計算する前記ステップが、

前記センサ(44)から、所定の数の現時重量サンプルを獲得するステップであって、前記現時重量サンプルが、前記履歴重量サンプルよりも新しい、ステップと、

前記制御ユニットにおいて、最新重量を生成するステップであって、前記最新重量が、前

記現時重量サンプルの平均値である、ステップと、
前記ベースライン重量と前記最新重量の間の差を計算するステップと
を含み、
前記差が重量閾値を超えたときに、前記計算された乳児体重が自動的に生成される、
方法。

【請求項3】

前記履歴重量サンプルが、前記現時重量サンプルに先行する、前記所定の数の最も新しい
重量サンプルである、請求項1または2記載の方法。

【請求項4】

前記体重測定値が、前記ベースライン重量と前記最新重量の間の正の差または負の差に基づいて生成される、請求項1乃至3のいずれかに記載の方法。

【請求項5】

更新された重量閾値を、承認体重のパーセンテージとして計算するステップと、
前記更新された重量閾値を、以降の体重計算で使用するために、前記制御ユニット内に保存するステップと
をさらに含む、請求項4記載の方法。

【請求項6】

前記承認体重を、前記制御ユニット内に保存された履歴重量と比較するステップと、
前記承認体重と前記履歴重量の間の差が、前記履歴重量のアラームパーセンテージよりも大きい場合、ユーザへの通知を生成するステップと
をさらに含む、請求項4記載の方法。

【請求項7】

乳児(22)の体重を決定するためのシステムであって、
前記乳児を受け入れ、支持するようなサイズに作られた支持プラットフォーム(40)と
、
前記支持プラットフォームと前記支持プラットフォーム上に置かれた物体の重量を検出する
ように配置されたセンサ(44)と、
前記センサと通信して、前記センサから重量信号を受け取る制御ユニット(36)であつて、

前記センサから、所定の数の履歴重量サンプルを獲得することと、
前記制御ユニットにおいて、ベースライン重量を設定することであって、前記ベースライン重量が、前記履歴重量サンプルの平均値である、設定することと、
前記センサから、所定の数の現時重量サンプルを獲得することであって、前記現時重量サンプルが、前記履歴重量サンプルよりも新しい、獲得することと、
前記制御ユニットにおいて、最新重量推定を生成することであって、前記最新重量推定が、前記現時重量サンプルの平均値である、生成することと、
前記ベースライン重量と前記最新重量推定の間の差が重量閾値を超えたときに、前記差として計算された乳児体重測定値を生成することと
を行うようにプログラムされる制御ユニットと
を備えるシステム。

【請求項8】

前記制御ユニットに結合された入力デバイス(46、48)をさらに備え、前記計算された乳児体重測定値が、ユーザに提示され、前記ユーザが、前記入力デバイスを介して、前記計算された乳児体重測定値の有効性を確認する、請求項7記載のシステム。

【請求項9】

前記制御ユニットが、前記計算された乳児体重測定値を、前記ユーザによって有効性が確認された場合に、前記制御ユニット内に承認体重として保存する、請求項8記載のシステム。

【請求項10】

前記制御ユニットが、更新された重量閾値を、前記承認体重のパーセンテージとして計算

することと、

前記更新された重量閾値を、以降の体重計算で使用するために、前記制御ユニット内に保存することとを行うようにプログラムされる、

請求項 9 記載のシステム。